



安田女子高校

【所在地】 広島市中区白島北町1-4-1
 【TEL】 (082) 221-3304
 【校長名】 川本 有美
 【ホームページ】 <http://www.yasuda-u.ac.jp/jh/>

令和3年度 生徒募集要項

●募集人員・試験日・試験科目など

【推薦入試】 2月 3日 小論文・面接 約40名

【一般入試】 2月16日 国・英・数 約40名

●試験科目・配点

| | | |
|----|------|------|
| 英語 | 50分 | 100点 |
| 数学 | 50分 | 100点 |
| 国語 | 50分 | 100点 |
| 合計 | 150分 | 300点 |

●面接

面接形式 推薦：個人面接 一般：なし
 面接時間 5分 面接の先生 2人
 質問内容 志望動機、クラブ活動、趣味・特技、将来の志望など

【特待生制度】

<推薦入試> 中2、中3の5教科の評定平均値が4.3以上
 <一般入試> 中2、中3の5教科の評定平均値が4.5以上
 または、入試の得点率が概ね70%の基準を満たす者

学校情報

安田学園は、「柔しく剛く」の校訓のもと、100年以上の歴史と伝統を持つ広島県内屈指の学園です。

系列大学である安田女子大学は、薬学部・看護学部を含む**7学部13学科**を有する「学部数日本最大」の女子大学として発展しています。安田女子高校から安田女子大学へ進学する際には、**特別推薦制度・入学金が半額**になるなどの特典があります。

<コース制>

幅広い学びの中で将来の進路を見極める力を養う「総合コース」、難関国立大学への現役合格を目指す「特進コース」に加え、企業や大学と連携した取り組みの中で新しいものを生み出す力を育てる「STEAMコース」を新設します。

それぞれ特徴のある授業や行事に取り組み、将来幅広い分野で輝けるリーダーとして社会の発展に貢献できる女性を育成します。

<カリキュラムの特徴>

「特進コース」では、英語・数学・国語の単位数を増やし、さらに高度な内容の学習を行います。

英語では全コースが新しい入試制度に対応すべく授業内でオンライン・スピーキング・トレーニングに取り組み、「英語で学ぶ」英語教育を実践しています。

<探究活動>

大学入試の多様化が進む中で、学力だけではなく探究心を持った豊かな人材が求められています。

そのようなニーズに応じるためのプログラムとして安田女子高校では「探究活動」と称する活動が文理を問わず設定されています。物事の真理を追究し、研究成果の発表や報告書(論文)の作成およびその指導の中で、自らの進路観を育成するとともに、多様化する大学入試に対応できる力を育成しています。

<本格的な国際交流の推進>

平成24年2月、安田女子高等学校は台湾国立蘭陽女子高級中学と姉妹校提携を行い、理系進出を目指す生徒のために科学的な研究成果の発表を両校で共有しています。また、ニュージーランドにあるオタゴ女子高校とは古くから姉妹校として、交換留学や相互訪問などを行い、深い交流をしています。同校への留学制度としては、長期(1年、3ヶ月)、短期(夏期3週間)が用意されています。また、12月末から2月初めの2ヶ月間は、ニュージーランドからの留学生を受け入れ様々な交流を行います。

<学園環境>

JR新白島駅の開業に伴い、白島キャンパスへの通学がより便利になりました。また牛田(東区スポーツセンター南)には総合グラウンドが完成し、ソフトボール場2面、テニスコート5面(うち1面は屋内)、400mトラック、その他トレーニングルームやミーティングルーム等、充実した環境のもとで体育の授業やクラブ活動が展開されています。2020年には中学高等学校新校舎が完成し、約3000冊の洋書が所蔵されるグローバルエリアや、各種演習・実験室、冷房が完備された体育館など、教育環境と高機能化を考慮した校舎が誕生しました。2022年には、講堂・小学校が完成し、白島キャンパスが新しくなります。

(この塾：河野)

令和2年度 入試結果

入試結果 (推薦入試・一般入試)

- 受験者数 171名
- 合格者数 171名
- 入学者数 39名 内部進学：189名

テスト結果

- 合格者平均点
- 英語 62.1点 (100点満点)
- 数学 74.9点 (100点満点)
- 国語 61.0点 (100点満点)

系列学校

安田女子大学、安田女子短期大学
 成績により進学できる。

大学の合格実績

【現役生】 256名中

国公立大 42名 私立大 400名
 (のべ数)